

博愛会「あの人この人」

介護老人保健施設 あかしや 準看護師
体育会系女性 武田さん



帯広市内の病院に勤務している出産後に子供の保育所・職場も近くに有ればと思っていると、介護老人保健施設あかしやが、なんと近所に有った、そんな武田さんも勤続8年目に成ります。趣味は、中学1年生から始めたバスケットボール、ご自身は今まで弱いチームでしか所属したことが無く、部員が5人そろわずに4人で試合に臨むものもありましたと笑い飛ばす。

そんな武田さん、今では幕別町の小学校(南、白人、北)の「札内ラビットミニバスケットボール少年団」26名のコーチとして全道大会に出場し、指導者になって本当に良い思いをさせていただいていると、また笑顔。2人のお子さんも少年団のメンバーとして活躍しているバスケットボール一家、ご自身も社会人チームに参加され、プレーヤーとして長く現役で続けたい、長く健康で続けられたらと満面の笑顔。

今の仕事が好き、介護士・看護師等いろいろな職種の方と仕事をしており、看護師としての目線を大切にして誇りを持って仕事を续けたいと、笑顔が素敵な方でした。

開西病院 理学療法士 燐然と輝く☆伊藤さん



小学生から社会人まで続けている野球で関節痛・骨折等怪我。また、祖父の脳卒中後のリハビリ等を見ていて、理学療法士への道に進み今年から開西病院に入職しました。

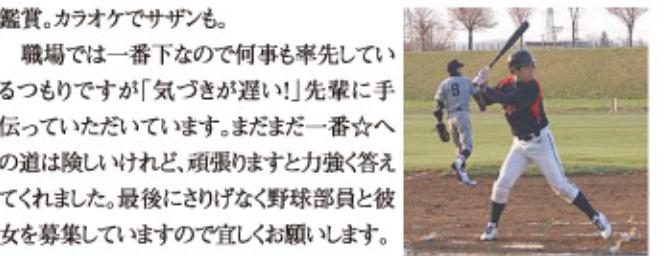
名前は「星一」小学生のころ父親から星がきれいな晩に生まれたんだと聞いて感動していたのに、最近では「そんなこと言ったか…」と、それでも兄弟全員の名前に空に係る「月・星・陽」の一宇が、お父様の宇宙への思いを感じます。

仕事の喜びは、退院される患者様の「回復、笑顔」が見られること、理学療法士は術後直ぐに患者様とコミュニケーションを取りながら「患者様の可能性を引き出す手助け」、何が最良かをドクター及び看護師・介護士等から聞き取り模索しています。

今は経験不足を補うため毎日勉強し、患者様を中心として今出来得ることを一生懸命行っています。今後は、整形分野を更に勉強したい。

休日は、友達や職場の方と野球・焼肉。ニコラスケイジが好きで洋画鑑賞。カラオケでザンも。

職場では一番下なので何事も率先しているつもりですが「気づきが遅い!」先輩に手伝っていただいている。まだまだ一番☆への道は険しいけれど、頑張りますと力強く答えてくれました。最後にさりげなく野球部員と彼女を募集していますので宜しくお願いします。



医療法人社団 博愛会グループ



■開西病院在宅ケアセンター
■開西病院訪問リハビリテーション
帯広市西23条南2丁目16-27
TEL(0155)38-7200
FAX(0155)38-7202

開西病院



■札内在宅ケアセンターあかしや
■訪問看護ステーションあかしや
中川郡幕別町札内
あかしや町42-10
TEL(0155)55-4165
FAX(0155)55-4166



【ボシブルおひひろ】
帯広市西24条南2丁目21-8
TEL(0155)37-4970
TEL(0155)37-5567
FAX(0155)37-4977

さっぽろ元町
通所介護
*まちの
介護リビング*
リハビリティ・ボシブル

介護職員 初任者 研修事業



【ボシブルさっぽろ元町】
札幌市東区北24条
東17丁目1-25
TEL(011)789-4970
FAX(011)789-4977

【ボシブル宮の森】
札幌市中央区北5条
西29丁目1-1
TEL(011)623-4970
FAX(011)623-4977

【ボシブル宮の森】
札幌市中央区北5条
西29丁目1-1
TEL(011)623-4970
FAX(011)623-4977

【ボシブル宮の森】
札幌市中央区北5条
西29丁目1-1
TEL(011)623-4970
FAX(011)623-4977

博愛会は、心に届く温かい医療、介護、福祉を目指す「人」が働いています。
そんな博愛会の「あの人この人」を紹介するコーナーです。

ときめきばん

NO.
94

帯広市とヴィラかいせい防災協定

平成25年7月9日、帯広市と介護老人保健施設ヴィラかいせい(西22条南2丁目)が医療法人社団博愛会(細川吉博理事長)として初めて防災協定を締結しました。

当日は、ヴィラかいせいの他、帯広市内の介護老人保健施設3施設との間で「災害時における福祉避難所の使用に関する協定書」の締結に伴う調印式がありました。今後、地震等の災害発生時にこれらの法人が持つ施設を、災害時要援護者向けの福祉避難所(*)として利用出来ることになります。当法人からは、博愛会法人本部大谷敏夫参与が米沢則寿帯広市長とともに協定書に調印し、米沢市長からは「介助スタッフがいる施設と連携できるのは心強い」とのコメントを受けております。今後とも地域に根差した博愛会として暖かい医療・介護・保険・福祉を目指してまいります。(*)福祉避難所は、介護の手助けが必要で一般避難所では生活が困難な高齢者や障害者等向けにノンアラーム設備や介護員等を備えた施設。



(左端)法人本部大谷参与 (中央)米沢帯広市長



十勝の福祉を引っ張って いくぞー!!

NHKの取材に応えて

平成25年度、あかしや入職(鈴木、石森、明、金武)4名がNHK帯広放送局の取材を受け、6月から7月下旬にかけて4回に渡り昼夜の時間帯に十勝管内で放映されました。

この春から新社会人として新たな一步を踏み出した若者たちがこれからの十勝を支える力として、働くという経験に喜びと戸惑いを感じながら、新スタートした職場での様子を放送を通じて応援する企画で、一人一人の仕事ぶり・インタビューを交えながら「利用者様の心やふれあいを大切に。ありがとうが嬉しい。毎日笑顔を心がける等」頼もしいコメントとキビキビとした働きぶりが伝わり、先輩・同僚に支えられながらも3ヶ月間の成長を感じることが出来ました。4人の「十勝の福祉を支えていくぞ!エイ、エイ、オー!!」の雄たけびで締め括られました。

介護職員初任者研修講座募集

受講生募集中、旧「ホームヘルパー2級」が全面改正され
「介護職員初任者研修」となりました。

- 開講日予定: 平成25年10月5日(土)
- 受講期間: 6ヶ月(働きながら受講できる土曜日コース)
- 受講料: 68,000円(消費税及びテキスト代を含む)
- 就職サポート: ご希望の方は、博愛会グループでの就職相談に応じます。
- お問い合わせ・お申込み TEL 0155-38-7204 博愛会法人本部 担当: 牧野

なお、詳細については、博愛会のホームページで
閲覧することができます。

復職支援セミナー開催

7月25日、本年度2回目の復職セミナーが開催されました。セミナーは、オリエンテーションの後、開西病院の概要、看護の動向などの講義、看護技術体験、注射、採血、血糖値測定、点滴などの演習、電子カルテの操作・内容など多種に渡りました。



次回開催 11月29日(金)

- 参加料: 無料
- 対象者: 保健師、看護師、准看護師資格取得者で、職場復帰を考えている方

■お問い合わせ: 開西病院 看護介護部長 清水 TEL 0155-38-7200

博愛会トピックス

帯広平原まつり



8月15日、16日に開催された第55回おびひろ盆おどりに博愛会の職員約250名が参加しました。今回のテーマは「桃太郎」、桃太郎がイヌ、キジ、サルをひきいて鬼退治へ。

踊り部門では団体準優勝2位、山車(だし)コンクールでは準優勝でした。



あかしやの夏祭り

300名を超える参加者となったあかしやの夏祭り。出店、縁日コーナー、仮装盆踊りなど多彩で、ボランティアの帯広チアダンスチーム「Lily's」の踊りでは沢山の元気をもらいました。



ヴィラかいせいの夏祭り

ヴィラかいせい開設後初めての夏祭りが行われました。当日は、好天に恵まれ、縁日、カラオケ、ひょっこり帯広会の踊り、職員による「よさこい」、最後は、全員による盆踊りで幕を閉じました。



博愛会 オール夏祭り

8月15日、16日に開催された第55回おびひろ盆おどりに博愛会の職員約250名が参加しました。今回のテーマは「桃太郎」、桃太郎がイヌ、キジ、サルをひきいて鬼退治へ。

踊り部門では団体準優勝2位、山車(だし)コンクールでは準優勝でした。

恒例

流しそうめんリレー

7月27日(土)に、「コムニの里 おびひろ」をスタートした流しそうめんリレーは、8月2日には「あんさんぶる開西」、同月7日には「グループホーム かたらい」に到着した。

コムニの里、かたらいでは、日光に弱い利用者様も居ることから室内で行われた。あんさんぶる開西では、屋外の駐車場に仮設のテントを張り、利用者様19名が集い、何と35人分の流しそうめんをたいらげた。極に流すものは、そうめんにとどまらず、サクランボ、ミニトマト、ラーメンなど、かまぼこの飛び入りもあったとか!?



クレヨンハウスの七夕祭り

7月27日(土)開西病院内託児所で、七夕祭りが行われました。

現在、保育児は18名、博愛会職員の子供たちです。保育の対象は0歳から小学校入学前までで、通常は8時30分からですが、早出の場合は、6時30分、夜勤の場合は、一晩中、翌朝の勤務明けまで預かってもらえるので職員は安心して働くことができます。

親子そろっての七夕祭り、楽しい一日となりました。



「あかしや」へ舞踊慰問・園児慰問

6月27日(木)に、「吟劍詩舞サークル 虹月会」と「さくらの会」の舞踊慰問がありました。参加者は、100名を超え、歌や踊り、回しや南京玉すだれの大道芸に魅入っていました。フィナーレは、事前に配られた歌詞を手に「春が来た」、「ふるさと」の合唱でした。



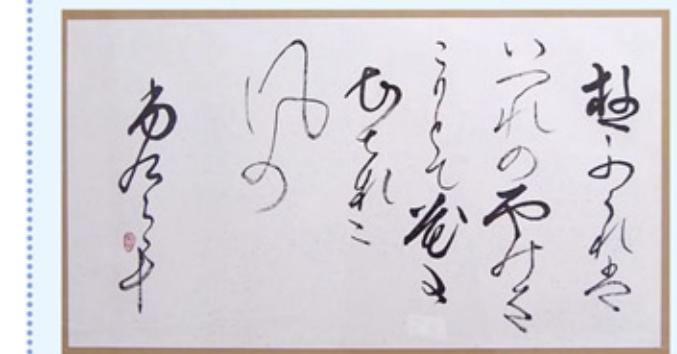
7月2日(火)、町立札内南保育所の子供たち総勢60人が訪れ、歌や踊り、組体操などを披露し、入所者の心を和ませてくれました。



開西病院 院内ギャラリー

開西病院の東側にあるリハビリ室廊下には毎月、様々な作品展示を行っています。

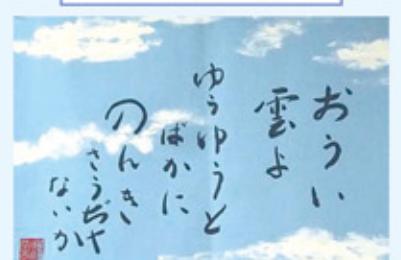
華眞書道教室 桜の会



8月の展示 ●切り絵(個展)、刺繡展

9月の展示 ●壮恵・光風書道教室

ほのぼの書道会



帯広きり絵の会

